

表8 「行事参加と育児援助への姿勢」と「子どもを預からない理由」との関連

		子どもを預からない理由				
		体力がないから	責任がもてないから	自信がないから	なんとなく	その他
行事参加と育児援助への姿勢	積極群	21人 (21.6%)	31人 (32.0%)	26人 (26.8%)	2人(2.1%)	17人 (17.5%)
	消極群	32人(22.7%)	70人(49.6%)	23人(16.3%)	3人(2.1%)	13人(9.2%)

p<0.05

表9 「行事参加と育児援助への姿勢」と対象者が感じる昔における地域人とのふれあいの場との関連

		対象者が感じる昔における地域人とのふれあいの場			
		よくあった	どきどきあった	ほとんどなかった	全くといっていいほどなかった
行事参加と育児援助への姿勢	積極群	86人 (64.7%)	46人 (34.6%)	1人 (0.8%)	
	消極群	75人 (50.3%)	65人 (43.6%)	6人 (4.0%)	3人 (2.0%)

p<0.05

表10 「行事参加と育児援助への姿勢」と対象者が感じる地域の人とのふれあいの必要性との関連

		対象者が感じる地域の人とのふれあいの必要性		
		必要である	必要でない	よくわからない
行事参加と育児援助への姿勢	積極群	138人 (98.6%)	1人 (0.7%)	1人 (0.7%)
	消極群	145人 (93.5)	2人 (1.3%)	8人 (5.2%)

n.s.

表11 「行事参加と育児援助への姿勢」と対象者が感じる若い母親達とふれあう機会との関連

		対象者が感じる若い母親達とふれあう機会		
		増えている	減っている	変わらない
行事参加と育児援助への姿勢	積極群	8人 (5.8%)	110人 (79.1%)	21人 (15.1%)
	消極群	3人 (2.0%)	114人 (74.5%)	36人 (23.5%)

n.s.

## 不妊治療を受けるものの心理的葛藤に関する研究レビュー

樋口 善之、松浦 賢長 京都教育大学  
三國 和美 杏林大学保健学部  
大森 智美 千葉県立衛生短期大学  
山縣然太郎 山梨医科大学保健学Ⅱ講座

地域保健の現場における、とくに「健やか親子21」の「不妊への支援」分野に関連する事業の展開に資するため、不妊治療を受けている人々の心理的葛藤について研究をまとめて論じることとした。項目としては、不妊症患者の現状、不妊症患者の生殖補助医療技術についての意識、不妊症患者の「家」意識、そして、不妊症患者の自己概念研究、の4つをあげた。とくに、不妊症患者の自己概念研究についてであるが、不妊症患者の生きる力は「人よりも優れている」「自分に価値がある」という自尊感情や、「私はうまくできるのだ」という自己効力感が核になるものではなく、「不妊の状態にある自分と今後の不透明性」を受け入れた上で治療（にのぞむ自分）を肯定できる感覚、すなわち自己肯定感が核になると思われた。今後は自己肯定感（尺度）を用いて不妊治療にのぞむ患者の全人的サポートにつながる研究を展開していく必要があると思われた。

### I. はじめに

今回われわれは「健やか親子21」に関する全国市町村調査をおこなった。その中で、「妊娠出産に関する安全性と快適さの確保と不妊への支援分野」における事業がもっともなされていなかったことが明らかとなった。また、その分野の事業を展開したいという希望もそれほど多くはなかった。とくに、市町村においては、「不妊専門相談」の実施率は0.3%と、ほとんどおこなわれていないことが明らかになった。

不妊（治療）に関する研究は日進月歩であり、その最先端の知見を現場に還元するには、常にアップデートされた情報に接し、それらの知識を再構築していかなければならないと考えられる。現場における日常業務においてはそれらに対応していく余裕が持ち得ないと思われ、都道府県レベルにおける「不妊専門相談」の開催（22.1%）につながっていると考えられる。しかしながら、現在のわが国において、不妊は、少子化問題にもからんでおり、国民的な問題となっているといっただろう。多くの人々が自分の、もしくは、親しい人々の不妊に関する不安を（共）有していると考えられる。

地域保健の現場では、母子健康手帳の配布や母親・父親学級の開催を通じて、妊娠・出産する人々に関わる機会が多いと考えられるが、不妊（治療）に悩んでいる人々に関わる機会はそれほど多くはないと思われる。今回は、地域保健の現場において、とくに「健やか親子21」の「不妊への支援」分野に関連する事業の展開に資するた

め、不妊治療を受けている人々の心理的葛藤について研究をまとめて論じることとした。

### II. 不妊症患者の現状

20～45歳までの生殖年齢にある夫婦の十組に一組は子どもができない悩みを抱えているといわれる。生殖補助医療技術はめざましい進歩を遂げてきたが、反復治療を要する患者も多い。加藤ら（1989）の調査によると、不妊期間の平均は5.1年、最高は13年であった。治療の長期化に伴い治療を受ける医療機関を変更する場合も多い。加藤ら（1989）の調査によると、同一疾患で医師を変わった回数は平均で2.4回、その主な理由として「医師の紹介」「診断を確実にするため」「妊娠しなかった」「医師に対する不満」が挙げられていた。不妊症疾患の難治性が示唆されるとともに、患者の治療に対する不信感がうかがえる。千葉ら（1996）の報告によると不妊治療を受けている女性患者の半数以上が不安を訴え、その不安の内容は治療期間の短いものにおいては「治療の成功率や治療に伴う苦痛」を挙げるものが多く、治療期間の長いものは生殖器の癌の発生など治療の副作用を心配するものが多かった。また継続的な治療を臨む場合、患者の経済的負担は大きく、保険適用をのぞむ患者は多い。矢内原ら（1999）の調査によると、これまで受けた不妊治療費の中央値は50万円であり、最高値は、1,000万円にもおよぶ。陳ら（1999）の調査においても不妊治療に対して経済的に大きな負担を感じているものが6割を占めた。不妊治療における先行きの不透明さと相

まって経済面での負担から治療を諦める患者も多く、高額の治療費が継続的な治療の大きな障壁となっている。長期間の不妊治療を受ける女性の精神的・肉体的・経済的負担は大きい。また、森ら（1994）の調査によると、不妊という事実を受容する悲嘆プロセスでは内向的な段階に留まっていた。不妊症患者の不安の実態を把握することは臨床場面における全人的サポートにつながると考えられ、調査した研究が多くなされている。

### Ⅲ. 不妊症患者の生殖補助医療技術についての意識

矢内原ら（1999）の調査によると、不妊治療を受けている不妊症患者の半数以上が生殖補助医療技術を社会的に認めるべきと考えていることが明らかになった。また、不妊症患者の8割近くのものをはじめから自らの強い希望で不妊治療を受けるようになったことが明らかにされた。また、不妊症患者は同年代の一般国民に比べ、医療技術の発展に対し、より肯定的な意識を持っていることが示された。しかし、第三者を介した技術を自身が実際に利用するかどうかという設問に対しては、7割のものが配偶者が望んでも利用しないと回答した。その理由は、どの技術に対しても「家族（親子）関係が不自然になると思うから」が最も多く、次いで「親権や遺産相続などいろいろなトラブルが生じる可能性があるから」「妊娠はあくまでも自然になされるべきだと思うから」が挙げられた。自らの意思により不妊治療に臨みながらもできる限り自然な妊娠、出産を患者が臨んでいることが示唆され、最先端の生殖補助医療技術を利用することには患者自身も戸惑いがあることが示された。森ら（1994）の調査によると、体外受精・胚移植法治療を受けている患者において、治療に非常に積極的なものが約75%、今回の治療で妊娠しなかった場合でも再度治療を受ける予定があるものが81.4%と多く、さらに治療終結時期の設定については、「できるまで頑張る」「決めていない」というように設定のないものが約4分の3を占めた。しかし、妊娠の見通しについては約半数近くのもの悲観的で、約60%以上のものが治療に対する焦燥感を訴えていた。

### Ⅳ. 不妊症患者の「家」意識

矢内原ら（1999）の調査によると、不妊症患者と同年代の一般国民とを比較すると患者は保守的な傾向が強く、特に「家を自分の代で途絶えさせてはいけないと思う」（A）、「家が自分の代で途絶えたとしても、仕方ないことと思う」（B）のどちらに自身の考えが近いかという設問に対して、AまたはAに近いと回答したものが患者で34.7%、一般国民で18.8%とかなり異なる結果が示された。森ら（1994）らの調査においても

3割以上のものが挙児理由として「跡継ぎが必要だから」を挙げていた。

### Ⅴ. 不妊症患者の自己概念研究

これまで、医療・保健・看護の分野において、長期の治療を必要とする疾患の患者に対し、自尊感情尺度や自己効力感尺度を用いた研究がおこなわれ、自尊感情・自己効力感を高めることにより、疾患のコントロールが良好になることが明らかにされてきている。これらに用いられた概念枠組みを不妊症患者に転用した研究もみられる。

長岡（2001）は、不妊治療を受けている女性の抱えている悩み、および悩みへの取り組みと自尊感情との関連を明らかにすることを目的とした研究をおこなった。この調査において女性不妊症患者の自尊感情得点の平均は $25.72 \pm 5.49$ であった。不妊治療中の悩みの特徴を因子分析を用いて「不妊であるがゆえの傷つきやすさ」、「妊娠に対する不確かさ」、「医療者や治療環境との関わり」、「不妊であるがゆえの孤独」、「治療を続けていくうえでの夫婦関係」の5つの因子を抽出した。また、悩みに対する取り組みとして「不妊の経験から新しい価値を見出す」、「誰かを必要としながら不妊と向き合う」、「内向的・感情的に対処する」、「気軽に構える」、「医療者に支援を求める」の5つの因子を抽出した。自尊感情に影響する悩みへの取り組みは「内向的・感情的に対処する」、「気軽に構える」、「医療者に支援を求める」であった。「不妊の経験から新しい価値を見出す」、「不妊と向き合う」といった対処行動と自尊感情との関連はみられなかった。野沢（1997）は、不妊治療を受けている女性の自尊感情と、それに影響を及ぼす因子の関係を明らかにすることを目的とした研究をおこなった。この調査における自尊感情得点の平均は $26.39 \pm 5.00$ であった。挙児理由別に比較すると、「自分の将来や老後のことを考えるとほしい」「夫や家族のために欲しい」と回答したものの自尊感情得点は低く、「周囲と同じように生きたい」、「子どもを欲しい理由がはっきりしない」と回答したものの得点は高かった。自尊感情得点を従属変数として重回帰分析を行ったところ、STAIを用いて算出した状態不安得点、日本版BSRIを用いて算出した女性性得点・男性性得点が自尊感情得点に影響を及ぼす因子として取りあげられた。陳ら（1999）の研究によると、不妊治療中の女性は、直接的対処（たとえば問題に対して、ある程度冷静さを保とうとする、状況を改善しようとして積極的になる、など）を感情的対処（たとえば心配する、など）や緩衝的対処と比べ、より多く行っているとされる。また、直接的対処を行う女性ほど、自尊感情が高く、手段的サポートや評価的サポートに満足し、一方感情的対処（たとえば心配する、など）を多くおこなう女性ほど、不安

が高く自尊感情が低く、夫婦関係を良好と認知していないという結果が示された。長岡（2001）、野沢（1997）の研究における不妊症患者の自尊感情得点は、どちらも自尊感情を用いた他の研究における得点と比べ、平均的であった。（陳らの研究においては自尊感情の平均得点は示されなかった。）

不妊症患者の挙児理由として『家』という意識が小さくなく、また、不妊症は糖尿病などの慢性疾患とは異なり、自己コントロールの良否により結果が大きく左右されるというものではない。不妊症患者は、治療の最終的な目標を妊娠・出産としながらも、自己の現状を受容する段階において内向的で悲観的な段階に留まる傾向が見られる。また、治療に対し、積極的な態度を示す一方、妊娠の見通しについては悲観的なものが多く、治療に対する焦燥感を訴えているものも少なくない。不妊症患者の生きる力は「人よりも優れている」「自分に価値がある」という自尊感情や、「私はうまくできるのだ」という自己効力感が核になるものではなく、「不妊の状態にある自分と今後の不透明性」を受け入れた上で治療（にのぞむ自分）を肯定できる感覚、すなわち自己肯定感が核になると思われる。われわれはわが国における初の試みとして自己肯定感尺度の開発をおこなった（樋口、2002）。今後はその新たに開発された自己肯定感尺度を用いて不妊治療にのぞむ患者の全人的サポートにつながる研究を展開していく必要がある。

## VI. 引用文献

- 1) 加藤芳枝, 中西勉. 不妊症患者の面接調査. 母性衛生, 第30巻 3号, 390-394, 1989.
- 2) 千葉ヒロ子, 森岡由紀子, 柏倉昌樹, 斎藤英和, 平山寿雄. 不妊症女性の治療継続にともなう精神的心理研究, 母性衛生, 第37巻 4号, 497-508, 1996.
- 3) 矢内原巧, 山縣然太郎. 生殖補助医療技術についての意識調査集計結果, 平成10年度厚生科学研究費補助金厚生科学特別研究「生殖補助医療技術に対する意思及び国民の意識に関する研究」, 1999.
- 4) 陳東, 森恵美. 不妊治療を受けている女性の対処と適応状態との関連について, 千葉看護学会誌, vol.5 No.2, 7-12, 1999.
- 5) 森恵美, 森岡由紀子, 斎藤英和. 体外受精・胚移植法による治療患者の心身医学的研究（第2報）, 母性衛生, 第35巻 4号, 341-349, 1994.
- 6) 森恵美, 森岡由紀子, 斎藤英和. 体外受精・胚移植法による治療患者の心身医学的研究（第1報）, 母性衛生, 第35巻 4号, 332-340, 1994.
- 7) 長岡由紀子. 不妊治療を受けている女性の抱えている悩みと取り組み, 日本助産学会誌, 第

14巻 第2号, 18-27, 2001.

- 8) 野沢美恵子. 不妊医療を受けている女性の自尊感情に関する研究, 山梨県立看護短期大学紀要, 第3巻 第1号, 1997.
- 9) 樋口善之, 松浦賢長. 自己肯定感の構成概念および自己肯定感尺度の作成に関する研究, 母性衛生（投稿中）
- 10) 樋口善之, 松浦賢長. 新たに作成した自己肯定感尺度の妥当性と信頼性に関する研究, 母性衛生（投稿中）

## 健やか親子 21 ホームページの立ち上げについて

山縣然太郎 山梨医科大学保健学Ⅱ講座  
山田 七重 山梨医科大学保健学Ⅱ講座  
葉袋 淳子 山梨医科大学保健学Ⅱ講座  
武田 康久 山梨医科大学保健学Ⅱ講座

「健やか親子 21」を推進していく上で、様々な点で情報の収集と活用は重要である。すなわち、①目標設定における現状把握のための疫学データの収集、②母子保健事業を企画する際の科学的根拠、③全国市町村、各種団体における健やか親子 21 関連事業の進捗状況の把握、④健やか親子 21 関連事業の具体的な方法等の情報の収集等である。情報収集、情報を共有することによる交流・連携にはインターネットの利用が有用な手段のひとつである。そこで、「健やか親子 21」のホームページ（HP）を立ち上げ、運営することをとおして、母子保健に対するニーズの把握（マーケティング）を試みた。URL <http://rhino.yamanashi-med.ac.jp/sukoyaka/>

### I. 研究の目的

「健やか親子 21」を推進していく上で、様々な点で情報の収集と活用は重要である。すなわち、①目標設定における現状把握のための疫学データの収集、②母子保健事業を企画する際の科学的根拠、③全国市町村、各種団体における健やか親子 21 関連事業の進捗状況の把握、④健やか親子 21 関連事業の具体的な方法等の情報の収集等である。情報収集、情報を共有することによる交流・連携にはインターネットの利用が有用な手段のひとつである。そこで、「健やか親子 21」のホームページ（HP）を立ち上げ、運営することをとおして、母子保健に対するニーズの把握（マーケティング）を試みた。

### II. 方法

HP 立ち上げに際して下記の点を検討した。

- ① ホームページコンテンツの検討
- ② コンテンツ決定のための調査
- ③ ホームページ作成方法の検討
- ④ ホームページ作成と更新方法の検討
- ⑤ アクセス状況把握方法の検討

### III. 結果

平成 12 年度厚生科学研究費補助金子ども家庭総合研究事業「母子保健情報の登録・評価に関する研究」（主任研究者 柳澤正義 大蔵病院院長）の分担研究班において、母子保健・医療情報データベースを構築した。本研究は母子保健行政を効果的におこなうために母子保健情報の有効活用システムの構築を目的とし、①母子保健・医療各種情報の系統的な集積、②収集情報の質的評価、③それらの効果的、効率的活用の方法の検討、④21 世紀の母子保健施策の方向性を提示する上で目標と

なる指標の明示を目指した。現在、母子保健・医療データベースは各種統計、調査研究を中心に約 2800 件の情報の検索が可能である。

また、HP の内容を検討する上で、利用者のニーズを把握する目的で調査を実施した。対象は母子保健行政担当者が中心であった。その結果、現在、母子保健情報をインターネットで収集している人は約半数、パソコンを利用している人は 90% を超え、約 70% の人がインターネットを種々の情報収集目的で利用していた。使用頻度は週に 1-2 回が 32%、週に 3-4 回が 13%、毎日が 31% であった。また、「健やか親子 21」の HP で利用したい項目として、母子保健・医療情報データベース、市町村での取り組み状況の情報を上げた人が多く、ともに、70% にのぼっていた。一方、市町村での健やか親子 21 の取り組み状況のデータベースは、市町村ネットワークづくりのひとつの手段になると考えた。公衆衛生、母子保健関連の雑誌は多くあり、先進的な取り組みや、立派な事業を紹介しているが、市町村の規模や状況によっては必ずしも参考にならない市町村もある。そこで、当市町村の取り組みデータベースを活用することにより、一人の保健婦しかいない市町村でも、こんな事業ならでき、予算がなくてもこんな取り組みならでき、など、お互いの情報交換、ネットワークづくりに貢献できることと期待している。

上記を踏まえ、2001 年 5 月に山梨医科大学にサーバーを置き HP を立ち上げ、現在までに 4 万回以上のアクセスがある。

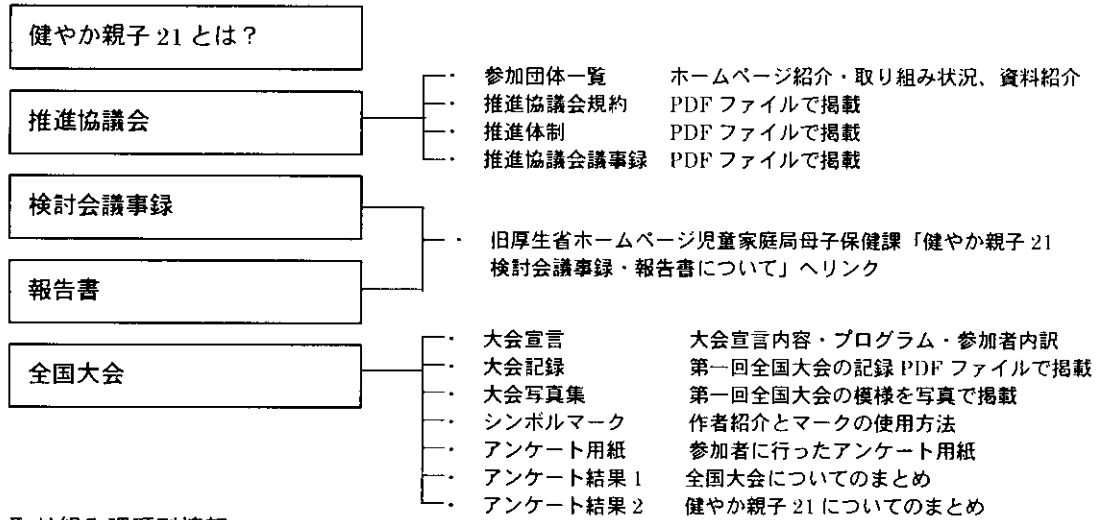
尚、各データベースについては別の項で報告する。

ホームページアドレスは以下の通り

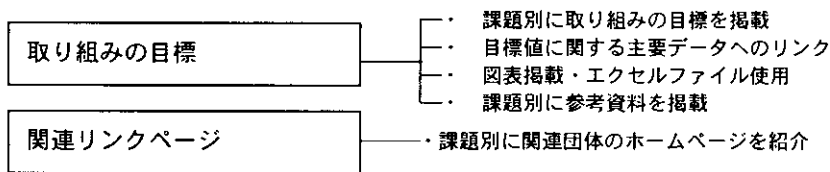
<http://rhino.yamanashi-med.ac.jp/sukoyaka/>

## 健やか親子 21 ホームページ機構図

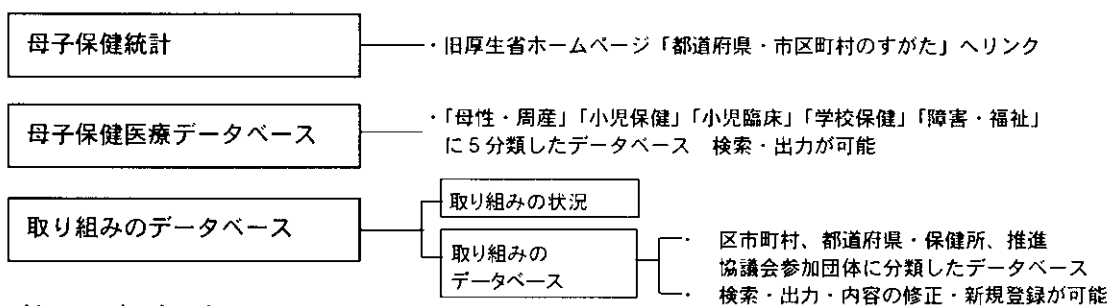
### 1. 健やか親子 21 の概要



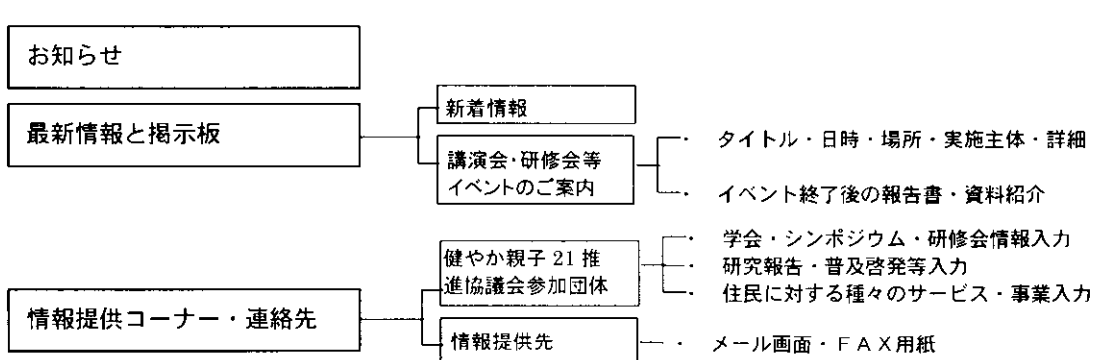
### 2. 取り組み課題別情報



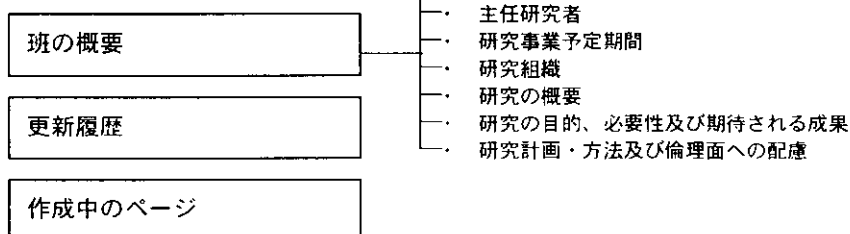
### 3. データベース



### 4. インフォメーション



### 5. その他



# 健やか親子21ホームページ 活用マニュアル

「健やか親子21」公式ホームページ  
厚生科学研究費補助金（子ども家庭総合研究事業）研究班

—母子保健の2010年までの国民運動計画—

健やか親子21とは?

母子保健統計

母子保健の2010年までの国民運動計画

マークの使用方法について

お問合せ  問い合わせ  沿革  推進協議会  全国大会  更新履歴

<http://rhino.yamanashi-med.ac.jp/sukoyaka/>

—2002・MARCH・Ver. 1—

## はじめに

「健やか親子 21」を推進していく上で、様々な点で情報の収集と活用は重要です。すなわち、①目標設定における現状把握のための疫学データの収集、②母子保健事業を企画する際の科学的根拠、③全国市町村、各種団体における健やか親子 21 関連事業の進捗状況の把握、④健やか親子 21 関連事業の具体的な方法などの情報の収集などです。情報収集、情報を共有することによる交流・連携にはインターネットの利用が有用な手段のひとつです。そこで、「健やか親子 21」のホームページを立ち上げ、私たちの研究班で運営することになりました。

コンテンツを検討する際、利用者ニーズを把握する目的で調査を実施しました。「健やか親子 21」のホームページで利用したい項目として、母子保健・医療データベース、市町村での取り組み状況の情報を上げた人が多く、ともに、70%にのぼっていました。そこで今回「健やか親子 21 の取り組み状況のデータベース」を構築しました。これは、自治体のネットワークづくりの一助となると考えています。公衆衛生、母子保健関連の雑誌は多くあり、先進的な取り組みや、立派な事業を紹介していますが、自治体の規模や状況によっては必ずしも参考にならない自治体もあります。そこで、この取り組みデータベースを活用することにより、たった一人の保健婦しかいない自治体でも、こんな事業ならできる、予算がなくてもこんな取り組みならできる、など、お互いの情報交換、ネットワークづくりに貢献できることと期待しています。昨年5月に山梨医科大学にサーバーを置き、ホームページを立ち上げ、現在までに約37,000件のアクセスがあります。まだ、作成途中の項目もありますが、皆様の活動にとって重要なツールとなるように、充実を図りたいと思っています。講演会、研修会などの情報や、ご意見、リンクなど、皆様方の情報の提供とご協力をお願いします。

2002年3月



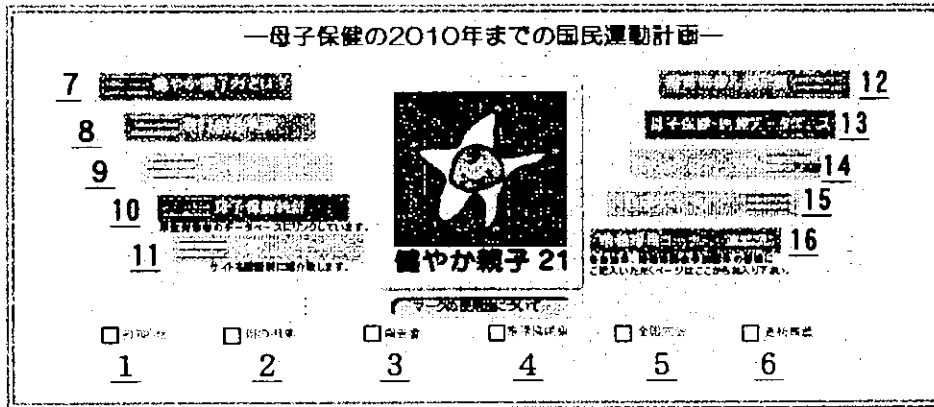
厚生科学研究費補助金（子ども家庭総合研究事業）

「地域における新しいヘルスケア・コンサルティングシステムの構築に関する研究」

主任研究者 山縣然太郎

（山梨医科大学保健学Ⅱ講座 教授）





トップ  
ページ

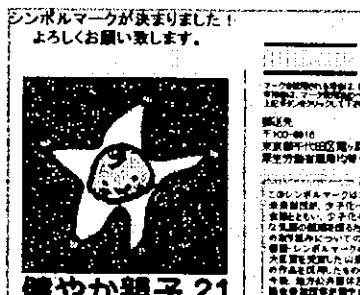
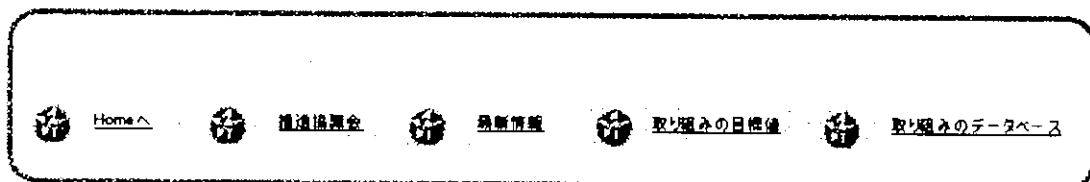
- 1・2・3 お知らせ・班概要・報告書 (P1)
- 4・5・6 推進協議会・全国大会・更新履歴 (P2)
- 7・8 健やか親子とは・検討会議事録 (P3)
- 9 取り組みの目標 (P4)
- 10 母子保健統計 (P5)
- 11 関連リンクページ (P6)
- 12 最新情報と掲示板 (P7)
- 13 母子保健医療データベース (P8)
- 14 取り組みのデータベース (P9~13)
- 15 作成中のページ (P14)
- 16 情報提供コーナーと連絡先 (P15)
- ☆ 全国大会一覧 (P16)

挿絵：鈴木昇平、今村ゆき子

<http://rhino.yamanashi-med.ac.jp/sukoyaka/>

## 健やか親子 21 ホームページをご活用いただくにあたって

必要機器構成	
稼動 OS	Windows95/98 WindowsNT4.0(サービスパック 3 以上) Windows2000 WindowsMe
コンピュータ	Pentium 133MHz 以上の CPU を搭載し日本語 WindowsMe/2000/98/95/NT が正しく動作するコンピュータ
ディスプレイ	解像度 800×600 以上 65,000 色以上表示可能なグラフィック ボード
ハードディスク	200MB 以上
インターネットブ ラウザ	Microsoft Internet Explorer4.0 以上 Netscape Navigator4.0 以上
よく出てくる コンピュータ用語	
クリック	マウスボタンを押して離す操作のこと。カーソルをファイル のアイコンに重ねてクリックすることで、ファイルの選択や ソフトの起動などを行います。
リンク	ホームページ上の文字やイラストをクリックすることで、同 じホームページの違うページや、他のホームページへと移動 することができる仕組みをいいます。



シンボルマークを使用する際は、許可が必要となります。表紙の **マークの使用法について** の黄色のボタンをクリックして下さい。左の画面が表示されますので、ご覧下さい。

お知らせ

班の概要

報告書



国立母子保健研究所調査課（子ども家庭総合調査事業）

1. 研究課題名（課題番号）：産前における新しいワーク・ライフ・バランスシステムの実現に関する研究（18R50101）
2. 主任研究者：前野悠太郎（山梨医科大学保健学部長 教授）
3. 研究事業予定期間：平成27年4月1日～平成28年3月31日（10年計画の1年目）

1. 研究組織（分担研究者）および関係協力者等

(1) 研究者	(2) 分担する研究項目	(3) 所属施設及び 現在の専門	(4) 所属施設 に所属する職名
前野悠太郎	産前におけるワーク・ライフ・バランス	山梨医科大学 保健学部長 公衆衛生学	教授
山崎洋子	産前におけるワーク・ライフ・バランス	山梨医科大学 保健学部長 公衆衛生学	教授

研究班の概要・目的等を PDF ファイルで掲載しています。



**ご連絡**

データベースの検索結果  
に基づいて、内容の検索  
データベース（論文等）を  
ご覧いただけます。  
データベース（論文等）を  
ご覧いただけます。  
詳細は最新情報表示欄をご覧ください。

旧厚生省ホームページの健やか親子21検討会報告書にリンクしています。

リアルタイムに皆様にご連絡する  
事項を掲載しています。

まずは、このページを開いてみて

ヘルプ 新着情報 掲載状況 HOME

健やか親子21検討会報告書について

<概要>

- 21世紀の母子保健のビジョンを示すために検討を行ってきた児童家庭局長の委嘱により（座長：平山栄空 母子育児会日本子ども家庭総合研究所所長）は、その報告書を取りまとめ、
- 報告書では、これまでの母子保健の取組の成果を踏まえ、見逃された課題と新たな課題をその取組の方向性を提示し、2010年までの目標を設定し、関係者、関係機関・団体が一丸となり「健やか親子21」を推進した。
- 今後は、本報告書の内容を広く関係者等に周知するとともに、「健やか親子21」推進協議会を創設する。

[ 詳細 ]

○ 我が国の母子保健は、20世紀中の取組の成果として既に世界最高水準にあるが、妊産婦死亡改善の余地があるなどの課題や思春期における健康問題、親子の心の問題の拡大などの、母子保健活動の水準の低下を防止する等、保健医療福祉の確保についても対応すべき課題の

推進協議会

全国大会

更新履歴



平成13年4月27日「健やか親子21第1回全国大会」開催

大会運営事務局の参加者内訳

### 健やか親子21第1回全国大会 「新世紀の母子保健 ～やさしい社会づくりを目指して～」

◎日時 平成13年4月27日(木) 午前10時～午後4時30分

◎場所 日本武道会館 一つホール

◎プログラム

午前10:00

◎あいさつ

シンボルマーク発表

OKIデータ7調査結果 50集

◎健やか親子21ホームページの紹介 山崎研次郎(山崎研究所大学助産学2級助産師)

◎大会宣言 「健やか親子21推進協議会会長 金野一雄」

◎本朝挨拶

(注)冒頭に子どもたちの冒頭にすため、 朝美小児病院 名誉院長

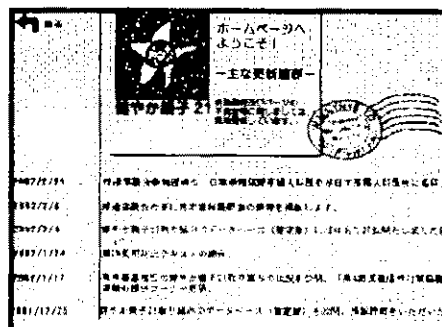
本場 1:30～4:30

◎パソコンディスプレイ

健やか親子 21 第 1 回全国大会の全てを掲載しています。詳細は 7 項目に分け、表示してあります(P16)。

推進協議会参加団体名簿	
1. NPO 育児の友	24. 日本産婦科連
2. (社) 徳島県母子育児会	27. (財) 日本産産婦科連
3. (財) 筑波産科生協センター	28. 日本産科助産学会
4. 胎児健康保険中央会	29. 日本赤十字社
5. 子どもの心と環境を育もう会	40. 日本ステップアップ研究会
6. 子どもの虐待ネット(04-4742-9432)	41. 日本保育協会
7. (財) 産科産婦科医会	42. (財) 日本産科助産士会
8. 全国産科助産士会	43. (財) 日本母子衛生協会
9. 全国産科助産士会 産科産婦科医会	44. 日本産科助産士会
10. 全国産科助産士会 産科産婦科医会	45. (社) 日本産科助産士会
11. (社) 全国産科助産士会	46. 日本育児の会
12. 全国産科助産士会 産科産婦科医会	47. (財) 日本産科助産士会
13. 全国産科助産士会 産科産婦科医会	48. (社) 日本産科助産士会

本ホームページの更新履歴を掲載しています。



健やか親子 21 推進協議会参加団体の一覧です。団体名にカーソルをおき青色に変わるところは、クリックすると、ホームページをご覧いただけます。現在70団体が参加しています。

[about us](#) をクリックすると団体の取り組み状況・資料紹介などをご覧いただけます。

# 健やか親子 21 とは？

## 健やか親子 21 とは？


### 健やか親子 21 検討会

旧厚生省ホームページの健やか親子 21 検討会報告書のページへリンクしています(P1参照)。

**【健やか親子 21 検討会 議事録】**

〈旧厚生省ホームページ〉にリンクします。

- 🗓️ 00/02/03 第一回検討会
- 🗓️ 00/03/30 第二回検討会
- 🗓️ 00/05/24 第三回検討会
- 🗓️ 00/06/28 第四回検討会



旧厚生省ホームページにリンクしています。全9回の議事録をご覧ください。ただけです。健やか親子 21 をもっと詳しく知るために、是非お読みください。

**【健やか親子 21】が目指すもの**

母子保健は生涯を通じた健康の出発点であり、次世代を安心して産み、ゆとりを持って育てるための基盤となるものです。「健やか親子 21」は 21 世紀の母子保健の主要な取り組みを提示するビジョンであり、かつ、みんなで推進する国民運動計画です。

**【世紀の初めに迎える母子保健の国民運動計画(2016年)】**

<p>出生率の回復・出生率の増加と出生率の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>★15代の出生率(減少)</li> <li>★10代の人口増加(減少)</li> <li>★18代の出生率(減少)</li> </ul> <p>母→妊婦 子→児童</p>	<p>児童・青少年の健全な成長と発達への確保と子育ての支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>★児童虐待(減少)</li> <li>★児童虐待相談窓口の設置(47都道府県)</li> <li>★子育て支援センターの設置(47都道府県)</li> </ul> <p>母→児童 子→児童</p>	<p>小児虐待被害の発生率の低下と向上のための環境整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>★小児虐待被害(減少)</li> <li>★小児虐待被害相談窓口の設置(47都道府県)</li> <li>★子どもの不慮の事故死(減少)</li> </ul> <p>母→児童 子→児童</p>	<p>子どもの心の安らかな成長の確保と育児不安の軽減</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>★育児不安(減少)</li> <li>★育児不安相談窓口の設置(47都道府県)</li> <li>★乳幼児の虐待被害(減少)</li> </ul> <p>母→児童 子→児童</p>
--	---	---	--

健やか親子 21 の推進体制を PDF ファイルで掲載しました。

「健やか親子 21」の概要を見やすくまとめました。課題別に主な目標を掲載しています。地方公共団体・専門団体・民間団体で母子保健計画を検討する際、お役立ていただけます。

## 取り組みの目標

4つの課題別に指標・現状(ベースライン)・2001年の目標を掲載しています。

1. 思春期の保健対策の強化と健康教育の推進
2. 妊娠・出産に関する安全性と快適さの確保と不妊への支援

指標	現状(ベースライン)	2001年の目標
【保健水準の指標】 1-1 10代の自殺率	※(98)人口10万人対 5~9才 0 10~14才 1.1 15~19才 2.1	減少傾向へ
1-2 10代の人工妊娠中絶実施率	*2(99)100人(人口千対)	減少傾向へ
1-3 10代の性感染症罹患率	*3(01)調査	減少傾向へ

資料を紹介しています。

例えば1の課題を実践しようと考えるとき、現状を把握するために活用していただけます。  
図表をクリックして下さい。

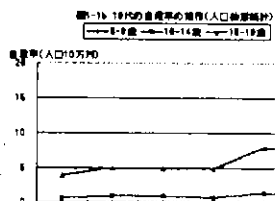
これは10代の自殺率の推移を表とグラフで表示しています。資料として使う場合等、ワンちゃんの特エクセルボタンを押してください。エクセルで表とグラフが表示されますので、ダウンロードしてお使いいただけます。

表1-1a 自殺率(平成11年人口動態統計)

年齢	自殺による死亡数	自殺による死亡率
0-4歳	1.9	1
10-14	1.3	22
15-19	3.1	640
20-24	14.2	1,424
25-29	18.0	1,844
30-34	21.0	1,787
35-39	22.0	1,786
40-44	24.8	1,829
45-49	23.0	1,829
50-54	30.1	1,829
55-59	41.8	2,029
60-64	23.1	2,029
65-69	24.8	2,411
70-74	21.0	1,773
75-79	26.2	1,417
80-84	48.2	1,121
85-89	54.4	785
90+	92.4	324

表1-1b 10代の自殺率の推移(人口動態統計)

年次	5-9歳	10-14歳	15-19歳
平成11年	-	0.6	2.1
7年	-	0.1	0.2
8年	-	0.9	4.8
9年	0.1	0.7	4.8
10年	0.4	1.2	3.8
11年	0.6	1.1	2.1



3. 小児保健医療水準を維持・向上させるための環境整備
4. 子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減

新生児死亡率及び乳児死亡率の推移(人口動態統計)をエクセルで表示した画面です。

各画面にあるデータへのリンクをクリックすると目標値設定に関する主要データへのリンク先が表示されます。

1. 人口動態統計(平成11年)
  - 健康日本21のページ  
<http://www.hankounippon21.or.jp/hankounippon21/>
  - 厚生労働省のページ  
[http://www.mhlw.go.jp/looka/11/menbu\\_0/index.html](http://www.mhlw.go.jp/looka/11/menbu_0/index.html)
2. 幼児健康度調査(平成11年度)
  - 社団法人 日本小児保健協会  
[http://detsu.unh.ac.jp/~a-child/tyesu\\_haikoku/](http://detsu.unh.ac.jp/~a-child/tyesu_haikoku/)
  - 社会福祉法人 財団法人母子育会(0月～0歳)  
健康日本21のページ  
<http://www.hankounippon21.or.jp/hankounippon21/>
3. 平成11年の環境行動に関する全国調査(平成8年)
  - 健康日本21のページ  
<http://www.hankounippon21.or.jp/hankounippon21/>

# 母子保健統計

**母子保健統計**  
厚生労働省のデータベースにリンクしています。



**都道府県・市区町村のすがた**

統計項目についての説明は右上の「統計項目」に入っている説明が全てをクリックして下さい。

**【使い方】**  
右側の統計項目を選択してください。

都道府県 市区町村のすがた [ヘルプ](#) [統計一覧](#) [統計の使い方](#) [お問い合わせ](#)

**統計項目一覧**

**国民健康調査**

- 1 医療費
- 2 一人当たり医療費

**生命表**

- 3 平均寿命・男
- 4 平均寿命・女

**平成5年～9年人口動態 保健所・市区町村別統計**

- 5 合計特異出生率(ベース推定値)
- 6 産別比死亡率(ベース推定値)男
- 7 産別比死亡率(ベース推定値)女
- 8 出生率
- 9 死亡率(総数)
- 10 死亡率(男)
- 11 死亡率(女)
- 12 乳児死亡率
- 13 自然死率

平均寿命・男  
1000-500000000

1996年  
厚生労働省

都道府県

市区町村

都道府県別

市区町村別

都道府県	人口
北海道	17044
青森県	2624
岩手県	2646
秋田県	2197
山形県	2289
宮城県	3087
福島県	2194
茨城県	4224
栃木県	4421
群馬県	4267
埼玉県	5000

厚生労働省大臣官房統計情報部企画課情報企画室が作成している都道府県・市区町村のすがたデータベースへリンクしています。



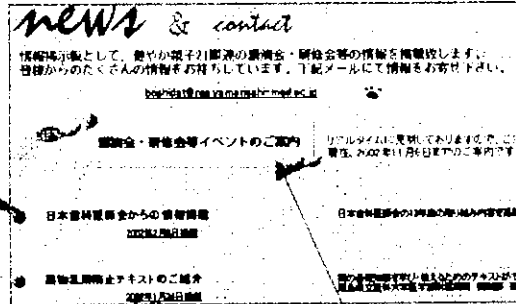




## 最新情報と掲示板

新着情報、講演会・研修会等イベントのお知らせをリアルタイムに掲載しています。

新着情報を掲載しています。緑色のアイコンまたは情報タイトルをクリックして下さい。



**日本産科医学会**

第49回母と子のよい音のコンクール」中央審査会が平成12年度のとあり優秀母子6組が決定した。この審査会では、平成11年度に行われた全国の3歳児健診料(平成11年度受診者数104万7千266千人)のうち、地方自治体と子35組の中から優秀なる組を選出したものである。なお、優秀母子6組に対する表彰(厚生大臣表彰及び日本産科11月9日(木)に開催される第21回全国産科保健大会の式典)が決定した。

都道府県名 氏名 年齢 性別

タイトル

概要

ここをクリックして下さい。講演会・研修会等のイベントをご覧ください。

ここをクリックして下さい。それぞれの内容のページが開かれます。連絡先・参加申込み方法等をご確認下さい。

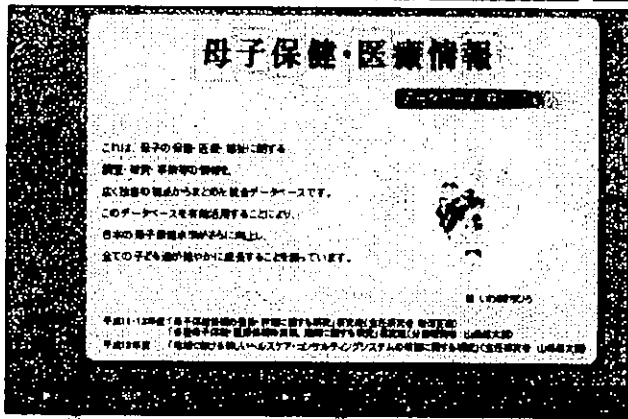
戻る	講演会・研修会等のご案内	PDFファイルを使用している場合は、ダウンロードも可能な場合があります。		
戻る	タイトル	日時	場所	実施
戻る	子供から子供を守るために 産科医の立場から	平成14年2月14日(水) 11:30~18:00	産科医の立場から	有玉橋
戻る	子どもの子育ての現状と今後の対応	平成14年2月24日(日) 9:30~18:40	産科医の立場から	(社)日
戻る	産科医の立場から	平成14年2月24日(日)	産科医の立場から	産科医の立場から

皆様からお寄せいただいた情報をリアルタイムに掲載しています。イベント終了後の報告書等も掲載してあります。

# 母子保健・医療データベース

## 母子保健・医療データベース

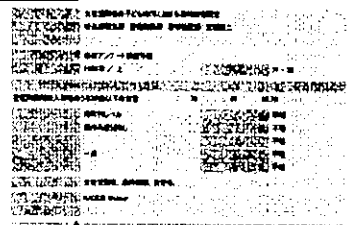
これは、母子の保健・医療・福祉に関する調査・研究・事業等の情報を、広く独自の視点からまとめた統合データベースです。主に母子保健に関する疫学研究・調査を中心に約2700件の情報が登録されています。



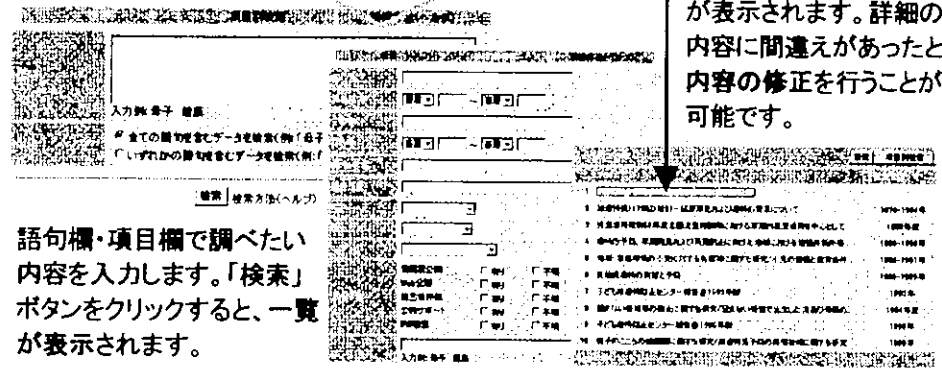
情報は、「母性・周産」「小児保健」「小児臨床」「学校保健」「障害・福祉」に5分類し、キーワードを用いて各担当研究協力者が収集しました。随時更新されています。

クリックして下さい。このデータベースの概要を掲載しています。

クリックして下さい。調べたい内容を検索し出力することができます。



一覧をクリックすると詳細が表示されます。詳細の内容に間違いがあったとき内容の修正を行うことが可能です。



語句欄・項目欄で調べたい内容を入力します。「検索」ボタンをクリックすると、一覧が表示されます。

**取り組みのデータベース・取り組み状況**

**健やか親子21  
取り組み状況**

都道府県等における健やか親子取り組み状況

健やか親子21取り組み状況として、各都道府県等で策定されました自治体健やか親子21計画、母子保健計画における健やか親子21の取組に関連する計画等を掲載またはリンク致します。情報の提供をお願い致します。

これは都道府県における健やか親子21の取り組みの状況を掲載しています。母子保健計画等お寄せいただいた情報の全てと、ホームページをご覧いただけます。



★PDFファイルを使用していますので、ダウンロードが必要な場合は左をクリックして下さい。

PDF ファイルを使用しますので、ダウンロードが必要な場合は、クリックして下さい。



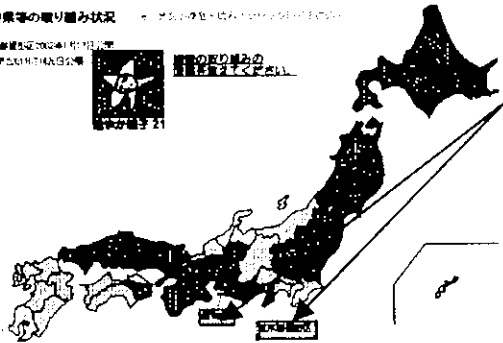
1 都道府県等の取り組み状況

2 母子保健計画

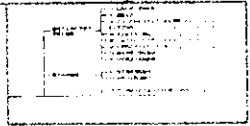
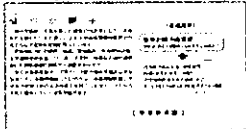
3 自治体健やか親子21計画



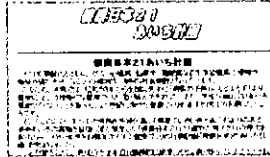
健やか親子21



日本地図に、情報提供をいただきました地名を入れました。クリックして下さい。内容が表示されます。



各ホームページにリンクしています。ご覧いただくには、ここをクリックして下さい。



# 取り組みのデータベース

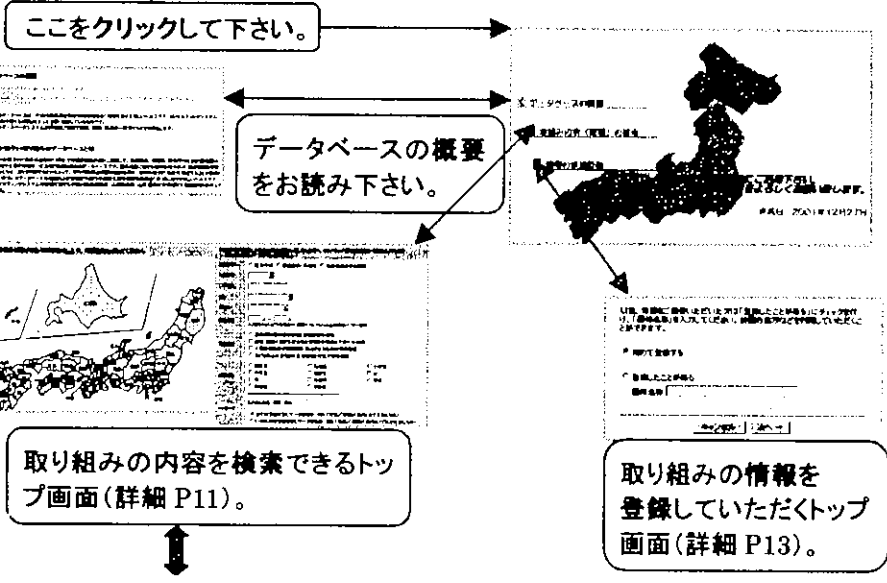
## 健やか親子21 取り組みのデータベース

健やか親子21取り組みのデータベース設定書を公開するにあたって

この度、皆様のご協力により、健やか親子21の取り組みデータベースの設定書を公開する運びとなりました。本データベースは、関係団体からの情報提供により、情報を収集することを基本としていますが、この設定書データベース運用開始にあたってご審判いただくために、二通りの情報を下記のとおり掲載しています。

1. これまでに当ホームページの情報提供欄からいただいた16件の情報について、得られた情報を提供者の許諾を得て掲載しています（2001年12月公開）。
  2. 健やか親子21の取り組みに関する調査（当厚生科学研究所が実施）により得られた情報について、区市町村名等、団体名等は匿名、取り組み内容、実施事業名、実施対象、内容、人口を整理して掲載しました。掲載を希望されない団体ご連絡をいただいた団体の情報は掲載していません（2002年2月公開）。
- ★今後、本データベースについてご質問、ご意見、ご要望、ご要望、本館で運用したいと考えています。ご協力をお願いします。

これは、自治体・関係団体の「健やか親子21」の取り組みの情報データベースです。情報の検索・閲覧のみならず、情報提供・修正ができるシステムです。



ホーム    トップ    一覧    検索

健やか親子21ホームページの表紙が開かれます。

このデータベースのトップページが開かれます。

検索内容を指定した後クリックして下さい。情報の一覧が開かれます。

現在開かれているページです。